

# SAMURAIが時代を拓く

～集え、笑え、燃えよ、市大の新志士たち～

公立大学法人大阪 大阪市立大学 学長

荒川哲男

# サムライへのこだわり

## <五代友厚の性格>

報恩 (恩をうけたら必ず報いる)  
忠 (まじめ 誠実)  
**他利 (自利より他利を優先)**  
適材適所・人脈づくりと扱い  
(人間を大切に特徴を生かす)



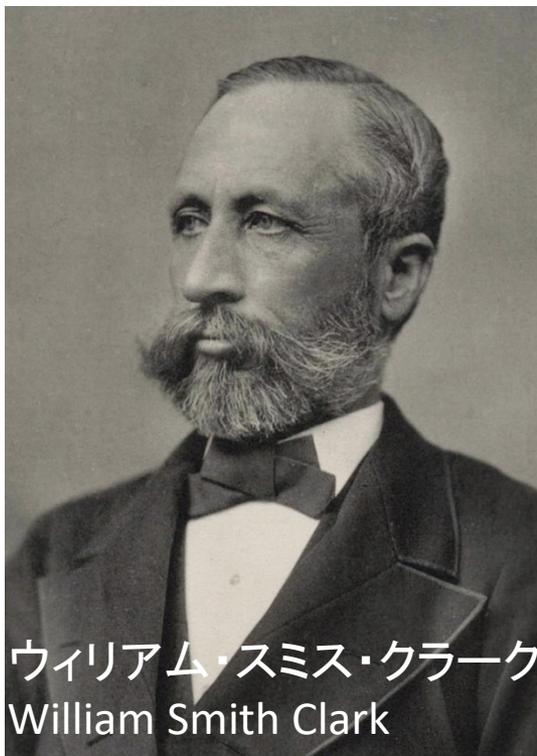
五代友厚

「近代大阪経済の父」

➡ 「サムライ魂」

## ✓五代が中心となり大阪商業講習所設立

大阪商業講習所は、市立大阪商業学校(1889年)、市立大阪高等商業学校(1901年)、市立大阪商科大学(1928年。日本最初の市立大学)を経て、戦後の学校制度の大改革により、新制総合大学である**大阪市立大学**が誕生。



「Boys be ambitious! **Not for money** or for selfish aggrandizement, not for that evanescent thing which men call fame. Be ambitious for the attainment of all that a man ought to be.」

(少年よ、大志を抱け！ しかし金のためであってはならない。また、利己心を求める大志でもない。名声という浮ついたものを求める大志でもない。人間としてなすべき全ての物事に大志を抱け)



### <五代友厚の性格>

報恩 (恩をうけたら必ず報いる)

忠 (まじめ 誠実)

**他利 (自利より他利を優先)**

適材適所・人脈づくりと扱い

(人間を大切に特徴を生かす)



# サムライの定義

Wikipedia:これといった厳密な定義は存在せず

→言いたい放題

## 理念

1. 他利→自分より他人を優先
2. 忠義→恩に報いる
3. 尊敬→高い人格や行為を敬う

**方針** ぶれない、ずれない、もれない

**概念** サムライは道(どう)

: 武士道 Way of SAMURAI

**条件** Last SAMURAIの鑑賞

**判断基準** また一緒に飲みたい人かどうか



# サムライはどっち？

1. 自分中心の人か、他人を大事にする人か
2. 自慢する人か、聞き上手な人か
3. 偉い人物と知り合いという人か、偉い人物が寄ってくる人か
4. 「そやけど」という人か、「そやね」と言う人か
5. 言い訳の人か、反省の人か
6. できない理由を探す人か、まずやってみる人か
7. 前例にこだわる人か、先陣を切る人か

他利  
共感  
信頼

肯定  
学習  
挑戦  
勇気

非サムライ

サムライ



# アカデミック・インパクト

(10の原則のうちいずれか1つ以上にコミットする)

- 原則1：国連憲章の原則を推進し、実現する
- 原則2：探求、意見、演説の自由を認める
- 原則3：性別、人種、宗教、民族を問わず、全ての  
人に教育の機会を提供する
- 原則4：高等教育に必要とされるスキル、知識を  
習得する機会を全ての人に提供
- 原則5：世界各国の高等教育制度において、  
能力を育成する
- 原則6：人々の国際市民として意識を高める
- 原則7：平和、紛争解決を促す
- 原則8：貧困問題に取り組む
- 原則9：持続可能性を推進する
- 原則10：異文化間の対話や相互理解を促進し、  
不寛容を取り除く

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

## 市大のスローガン

キャンパス

OCU

笑顔あふれる知と健康のグローバル拠点

大阪の課題

公立大学としてのミッション：地域から世界へ

**人材育成** → まずサムライになり、サムライを育てる：学生ファースト

**研究推進** → 社会の進歩のために

**社会貢献** → 市民と共に、都市と共に

すべては人類の幸福のために

## ノーベル賞学者

南部陽一郎氏 2008年 ノーベル物理学賞  
シカゴ大学に移られるまで、日本で唯一市  
大理学部で教鞭を執られた。

山中伸弥氏 2012年 ノーベル生理学・医学賞  
市大医学研究科を修了し、薬理学の教員  
になられた。

## 芥川賞作家

開高 健氏 1958年作品『裸の王様』  
市大法文学部法学科(現・法学部)卒業

## 日本学士院賞受賞者

宮本憲一氏 2016年 公害被害問題  
市大商学部で19年間教鞭を執られた。

## 教職協働の心得

- ・事務職員は教員や技術職員と同等のプロ意識とプライドを持ち、建設的な意見交換に対等の立場で臨むこと。
- ・教員は、事務職員がパートナーであることを自覚し、建設的な意見交換に対等の立場で臨むこと。
- ・教職協働は、教育・研究・地域貢献の円滑な推進に不可欠であり、大学運営の根幹をなすものであると心得ること。